

「アートと発達支援—学校から地域社会へ」連続公開講座 Vol.1
発達障がいの子どものためのアート活動がもたらすもの

甲南大学人間科学研究所では、地域の子どもたち、とりわけ発達に問題のある子どもが気軽に参加できるような美術教室の将来的な開設を目指して、研究と教育の活動に着手します。

「アートと発達支援—学校から地域社会へ」をテーマとするこの研究教育プロジェクトの立ち上げにあたり、プロジェクトの中核を担う研究員による公開講座を開催します。

今回の公開講座では、アートを通じた発達支援の可能性について、また、大学がそのような活動に関わることの利点と課題についてなど、このプロジェクトを充実したものとするために何が必要かを検討します。

広汎性発達障がいの子どもたちの絵画の特徴や魅力、子どもとのアートセラピーがもたらす効果、子どもたちの創作活動を社会がどう支援していくかなどについて、小中学校での支援教育の専門家や、芸術による療育活動の専門家、障がいのある人の創作物の芸術的評価についての専門家が、意見を交わします。

発達支援とアートについてご関心のある方は、ぜひお気軽にご参加ください。皆さんと一緒に、このプロジェクトを充実したものにしていきたいと考えています。

2016年6月4日(土) 13:00~14:30

予約不要、聴講無料

甲南大学18号館(人間科学研究所) 3階講演室
〒658-8501 神戸市東灘区岡本8丁目9番1号

講師:

大西彩子

(甲南大学文学部准教授、臨床心理学)

内藤あかね

(甲南大学心理臨床カウンセリングルーム相談員、芸術療法)

服部正

(甲南大学文学部准教授、芸術学)

*いずれも人間科学研究所兼任研究員

今後の予定

連続公開講座 Vol.2

甲南アトリエ「親子孫子で楽しむアート」(仮題)

10月9日(日) 10:00~12:00

講師: 棕田三佳(美術家)他

連続公開講座 Vol.3

シンポジウム「アート活動を学校から地域へとつなげるために」(仮題)

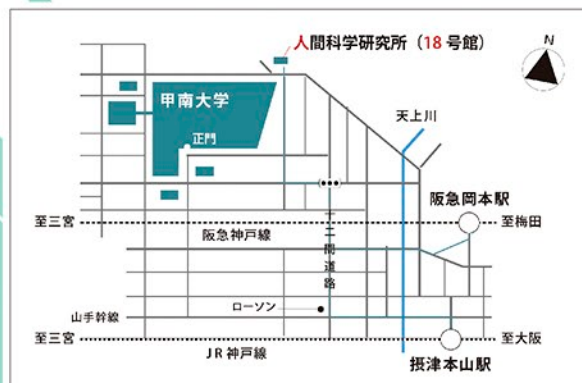
12月18日(日) 13:00~16:00

講師: 桑田省吾(神戸市立本山南小学校そだちこころの教室主幹教諭)

大槻和浩(兵庫県立こやの里特別支援学校教頭)

新川修平(特定非営利活動法人100年福祉会片山工房理事長)他

*今年度開催される3回の連続公開講座にすべてご参加いただいた方には、「修了認定ステッカー」を差し上げます。



・阪急神戸線岡本駅またはJR神戸線摂津本山駅下車、北西へ徒歩約10分。

・会場には駐車場がありませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

問い合わせ先: 甲南大学人間科学研究所

e-mail: kihs@center.konan-u.ac.jp

TEL & FAX: 078-435-2683

URL: <http://www.konan-u.ac.jp/kihs/>